

## エンジョイサタデー報告

エンジョイサタデーは毎週土曜日に予約無しで参加できるイベントです。平成 28 年 1 月から 2 月にかけて行いました。

ビデオ鑑賞から、模型作りや標本作り、そして環境教育プログラムまでの多様な内容でした。参加者は 62 名でした。

1 月 9 日(土) プロジェクト WET (屋内で行うゲーム)

驚異のたび (プロジェクト WET より)

水が海や湖、川、そして動物や植物の体の中を循環していることをゲームで学ぶものでした。ゲームを通して、水は大切に使わなくてはならないことを体験的に学びました。

1 月 16 日(土) 体験教室

午前 霞ヶ浦流域立体模型作り

霞ヶ浦流域を網羅したアルミ製の模型をもとにした型に石膏を流し込んで霞ヶ浦流域立体模型を作成しました。石膏が固まるまでの時間は、模型や地図を使って霞ヶ浦流域の様子について解説しました。

午後 メダカの学校(メダカについての学習)

メダカの習性について観察をしました。スターラーで作った水流に逆らって泳ぐメダカや、白黒の模様を回転させることで模様を追って泳ぐメダカの様子を観察しました。

1 月 23 日(土) 体験教室 6 名

午前 魚の年齢

キンブナとゲンゴロウブナのうろこの標本を作成しました。うろこの年輪(縞模様)をみることでおおよその年齢を推定できました。

午後 葉脈標本

葉脈標本を作成しました。

1 月 30 日(土) 環境ビデオ上映会

「田んぼ一生きものは語る」子どもアース・ビジョン賞受賞 20 分

2 月 6 日(土) 体験教室

午前 水質の調査

霞ヶ浦の水、川の水、そして 1 万倍にうすめたしょう油を透視度計やパックテストによる COD の測定によって調査しました。

午後 プランクトンの観察

センター内の池から採集した動物プランクトン(ミジンコ)と湖畔で採集した植物プランクトンを顕微鏡で観察しました。

2 月 13 日(土) 環境ビデオ上映会

「田んぼ一生きものは語る」子どもアース・ビジョン賞受賞 20 分

水田として初めてラムサール条約湿地に登録された宮城県蕪栗沼周辺が、舞台となっています。鳥・虫・魚の視点から、田んぼの中の多様で豊かな生命の世界を描いています。

◎ 参加者の方からは、「楽しかった」「別の内容にも参加したい」との声を頂きました。